

令和9年度

入学者選抜要項

本冊子には令和9年度入試に係る選抜方法の種類，出願資格・要件，実施教科・科目，日程等を記載しておりますが，今後の社会状況によっては，やむを得ず内容を変更する場合があります。

変更がある場合は本学ウェブサイトに掲載しますので，定期的に確認いただきますようお願いいたします。

トップページ上のメニュー「入試情報」内の「入試に関するお知らせ」

<https://www.obihiro.ac.jp/nyushi>

帯 広 畜 産 大 学

目 次

1. 帯広畜産大学畜産学部 教育ポリシー（方針）	1
2. 入学定員及び募集人員	6
3. 一 般 選 抜	6
4. その他の入学者選抜	8
(1) 学校推薦型選抜	
(2) 総合型選抜	
(3) 帰国生選抜	
(4) 社会人選抜	
(5) 国際バカロレア選抜	
(6) 私費外国人留学生選抜	
5. 障がい等のある志願者との事前相談	8
6. 個人情報の取り扱いについて	9
7. 試験成績の開示	9
8. 学生募集要項等の公表について	9
【別表 1～7】	10

1 帯広畜産大学畜産学部 教育ポリシー（方針）

◎目指すべき人材像

食と農の大切さ、動植物の命の尊さを心得た素養を基礎として、「農場から食卓まで」の幅広い視点で現場に適応できる知識と実践力を有するとともに、地球規模課題解決等の国際的視野を備えたグローバル人材

○アドミッション・ポリシー（入学者受入方針）

入学者に求める資質（期待する学生像）

帯広畜産大学は、獣医・農畜産融合の視点から、農場から食卓まで生命・食料・環境を科学し、農畜産の幅広い分野で活躍する実践的な専門職業人を育成するため、以下のような人を学生として求めています。

1. 「農場から食卓まで」の幅広い考え方で現場に適応できる知識と能力を身につけたい人
2. 北海道十勝地域の豊かな自然と風土のもとで、食と農の大切さ、動植物の命の尊さを学びたい人
3. 食や環境等に関する地球規模の社会問題を解決する能力を身につけたい人
4. 農畜産学及び獣医学とそれらを支える様々な関連学術領域について学ぶために必要な基礎学力を身につけている人
5. 自分の意見を持ちつつも、他の多様な意見や価値観を尊重して協力することができる人

○入学者選抜の基本方針

1. 農畜産科学及び獣医学を学ぶための基本的な学力や思考力を備えているかどうかを重視します。
2. 個別学力検査では、農畜産科学及び獣医学を修得するために必要な理系教科の基礎知識及びその応用的思考力、そしてグローバルな情報を理解するための英語力を評価の対象とします。
3. 学校推薦型選抜、帰国生選抜、社会人選抜及び私費外国人留学生選抜では、情報の理解力と分析力、自身の考えを表現する力、コミュニケーション能力、そして学習意欲を評価の対象とします。
4. 国際バカロレア選抜では、国際バカロレアで学んだ学習成果をもとに、主体的に学び考える力、課題を発見・解決する力、異文化コミュニケーション能力等、グローバル社会で活躍できる素養について評価の対象とします。
5. 総合型選抜では、農畜産科学を修得するために必要な理系教科の基礎知識及びその応用的思考力、農畜産科学分野においてもニーズが高まっているデータサイエンスに関連した情報・統計・計算を扱う能力及びビッグデータを読み解く能力、そして学習意欲を評価の対象とします。

○入学前に学習しておくことが期待される内容

- ・理科は、農畜産学及び獣医学領域に共通する専門基礎として十分な理解が必要です。
- ・国語・数学は、論理的思考に必須の基礎科目であり、また国語・英語は情報収集・発信及びコミュニケーションに必須の科目であり、いずれも十分な修得が必要です。
- ・情報は、対象を正しく捉え理解し、またそれを正しく伝えるために十分な理解が必要です。
- ・社会及びその他科目は、広範な農畜産学及び獣医学分野を俯瞰でき、また広い視野を持つために必須である教養を大学で修得する助けになります。

○各選抜区分における評価方法間の比重について

入試区分	受け入れる学生に求める学習成果					
	知識・技能		思考力・判断力・表現力等の能力		主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度	
一般選抜（前期日程）	◎	大学入試共通テスト	◎	個別学力検査	☆	調査書
一般選抜（後期日程）	◎	大学入試共通テスト	○	個別学力検査（小論文）	○	個別学力検査（面接）、調査書
学校推薦型選抜	☆	推薦書、調査書	◎	小論文	◎	面接、調査書
総合型選抜	◎	大学入試共通テスト	○	面接、自己推薦書	○	面接、調査書
帰国生選抜	☆	資格・成績証明書（調査書）、推薦書、学習記録、英語学部試験	◎	小論文	◎	面接、志望理由書
社会人選抜	☆	英語外部試験、成績証明書（調査書）	◎	小論文	◎	面接、志望理由書
国際バカロレア選抜	☆	資格・成績証明書（調査書）、学習記録、英語学部試験	◎	小論文	◎	面接、志望理由書
私費外国人選抜	☆	日本留学試験、成績証明書等、英語外部試験	◎	面接、志望理由書	◎	面接、志望理由書

注）◎は特に重視する要素、○は重視する要素、☆は総合的な判断となる要素

○ディプロマ・ポリシー（学位授与方針）

帯広畜産大学では、教育課程で定められた授業科目を履修して所定の卒業要件単位数を修得し、以下の知識や能力を身につけた学生に学士の学位を授与します。

1. 獣医・農畜産融合の視点から、食料の生産から消費に至る過程についての関心が高く、課題解決に向けて取り組む態度を身につけている。
2. 国際化社会で必要となる見識と基礎的コミュニケーション能力を身につけている。
3. 獣医農畜産の専門教育コースである下記ユニットの専門知識、技術及び課題解決に向けた基本的能力を身につけている。

＜共同獣医学課程＞

- ・獣医師としての任務を遂行するための論理性および倫理性に裏打ちされた行動規範を身につけている。
- ・動物疾病の予防・診断・治療、動物の健康の維持増進、公衆衛生等に関する卓越した知識・技術を身につけている。
- ・安定的な食料供給、家畜及び畜産物の安全確保、人獣共通感染症対策等地球規模の課題解決に貢献するための国際的視点と知識・技術を身につけている。
- ・最先端の生命科学研究に触れ、生命現象の新たな発見や医薬品の開発等において獣医学を基礎とした課題解決能力と国際的な活動を実践する能力を身につけている。

＜畜産科学課程＞

家畜生産科学ユニット

- ・家畜の飼養管理、繁殖や改良、乳肉の生産についての専門知識を身につけている。
- ・上記の技術及び課題解決に向けた基本的能力を身につけている。

環境生態学ユニット

- ・多様な生物群からなる生態系の仕組み、農畜産環境及びそれを取り巻く自然環境に関する専門知識を身につけている。
- ・上記に関する技術と、課題解決に向けた基本的な能力を身につけている。

食品科学ユニット

- ・食品の一次機能（栄養成分とエネルギー）、二次機能（おいしさや食感）及び三次機能（生体調節や健康）に関する専門知識を身につけている。
- ・上記の技術及び課題解決に向けた基本的能力を身につけている。

農業経済学ユニット

- ・農畜産の生産、加工、流通、消費に関わる諸問題の把握や分析に必要な社会科学的な専門知識を身につけている。
- ・上記の技術及び課題解決に向けた基本的能力を身につけている。

農業環境工学ユニット

- ・農業生産の基盤である農村環境の評価や保全管理の技術とともに、農業機械の高度化技術やバイオマス資源・雪氷冷熱の活用技術に関する専門知識を身につけている。
- ・上記の技術及び課題解決に向けた基本的能力を身につけている。

植物生産科学ユニット

- ・植物生産を支える土壌と病害虫を含めた栽培環境から、その環境で育つ作物の生理、生態及び育種に関する専門知識を身につけている。
- ・上記の技術及び課題解決に向けた基本的能力を身につけている。

○カリキュラム・ポリシー（教育課程編成方針）

帯広畜産大学学位授与方針（ディプロマ・ポリシー）に基づき、農畜産学及び獣医学とこれらに関連する諸学術分野について、以下の方針に沿って教育課程を編成します。

I. 教育内容

1. 農畜産学及び獣医学とそれらを支える様々な関連学術領域に関する幅広い視野と専門性を養います。
2. 食料生産及び食の安全に関わる授業科目を広く修得することで、「農場から食卓まで」の幅広い視野を養います。
3. 低学年では教養と語学力を向上させるための科目及び専門領域への導入的科目を、高学年では専門領域の科目を配置することで、修学の積み重ねを重視したアドバンス制教育を行い、着実な基礎に根ざした専門性を養います。
4. 専門教育コースであるユニットでは、より専門性を高めるための科目を配置するとともに、他ユニットの科目も適宜選択可能なシステムを設けることで、専門性を広げる教育を行い、生命、食料、環境に関する幅広い知識を養います。
5. 高学年で分属する研究室では、卒業研究や卒業研究ゼミナールを通して専門知識と技術の修得とともに、総合的思考力・応用力を養います。
6. 学生のキャリアを育てるための科目を配置し、見通しを持って主体的に卒業後の進路を切り開く力を養います。
7. 国際教育関連の科目群を配置し、国際社会での活動に対応できる能力を養います。
8. 専門性を身につけるための共同獣医学課程及び畜産科学課程の専門ユニットの科目編成方針は次の通りです。

<共同獣医学課程>

- ・基盤教育科目・共通教育科目を配置し、獣医師としての任務を遂行するための論理性及び倫理性に裏打ちされた行動規範を養います。
- ・展開教育科目を配置し、動物疾病の予防・診断・治療、動物の健康の維持増進、公衆衛生等に関する卓越した知識・技術を養います。
- ・共通教育科目・展開教育科目を配置し、安定的な食料供給、家畜及び畜産物の安全確保、人獣共通感染症対策等地球規模の課題の解決に貢献するための国際的視点と知識・技術を養います。
- ・最先端の生命科学研究に触れる展開教育科目を配置し、生命現象の新たな発見や医薬品の開発等において獣医学を基礎とした課題解決能力と国際的な活動を実践する能力を養います。

<畜産科学課程>

家畜生産科学ユニット

- ・家畜の飼養管理、繁殖や改良、乳肉の生産についての知識と技術を養います。

環境生態学ユニット

- ・多様な生物群からなる生態系の仕組み及び農畜産環境とその周囲を取り巻く自然環境を理解するための知識と技術を養います。

食品科学ユニット

- ・食品の一次機能（栄養成分とエネルギー）、二次機能（おいしさや食感）および三次機能（生体調節や健康）に関する専門知識を養います。

農業経済学ユニット

- ・農畜産の生産、加工、流通、消費に関わる諸問題を、農業経済学や農業経営学を主とする社会科学的なものの見方や調査に基づき的確に把握する能力を養います。

農業環境工学ユニット

- ・農業生産の基盤である農村環境の評価や保全管理の技術とともに、農業機械の高度化技術やバイオマス資源・雪冰冷熱の活用技術に関する専門知識を養います。

植物生産科学ユニット

- ・植物生産を支える土壌と病害虫を含めた栽培環境から、その環境で育つ作物の生理、生態及び育種を総合的に理解するための専門知識を養います。

Ⅱ. 教育方法

1. 学生の主体的学びを促進し、課題発見力・課題解決力を養うためのアクティブラーニングを積極的に取り入れます。
2. 「農場から食卓まで」の幅広い視点で現場に適応できる知識と能力を養うための実践的な演習・実習を行います。

Ⅲ. 学習成果の評価の在り方

1. 授業科目における評価方法と基準について、各科目のシラバス及び成績評価基準を明記します。
2. 単位審査、進級審査、卒業審査方針については、別にアセスメント・ポリシーを定めて公表します。

○アセスメント・ポリシー（学修成果の評価方法）

帯広畜産大学畜産学部では、ディプロマ・ポリシー（DP）に掲げる能力・資質の修得状況、カリキュラム・ポリシーに則した学修状況について、大学教育センターの責任において以下の3つの審査方法により評価を行います。

1. 単位審査

各科目の単位取得に係る学修の成果は、以下について審査します。

- ・授業への出席やレポート・課題の提出等、各科目で必要とする学修が行われたか
- ・各科目で設定された学修到達目標が達成されたか

2. 進級審査

学生の進級に係る学修の成果は、以下について審査します。

- ・学修到達ルーブリックに基づき、学修ポートフォリオを利用して、各学年で必要とされるディプロマ・ポリシーの達成状況が確認されたか
- ・学修到達度調査（獣医学ユニットは加えて獣医学共用試験）により、各学年で必要とされるディプロマ・ポリシーの達成状況が確認されたか
- ・進級判定時に所定の単位を修得しているか

3. 卒業審査

学生の卒業に係る学修の成果は、以下について審査します。

- ・学修到達ルーブリックに基づき、ディプロマ・ポリシーが達成されたと確認されたか
- ・卒業研究の単位認定において、卒業研究もしくは課題研究成果が、学位を得るべき内容であると確認されたか

2 入学定員及び募集人員

学部・課程名		入学定員	募集人員							
			一般選抜		学 校 推 薦 型	総 合 型	帰 国 生	社 会 人	国 際 バカレア	私 費 外 国 人 留 学 生
			前期日程	後期日程						
畜産学部	共同獣医学課程	40 人	30 人	10 人	—	—	—	—	若干人	—
	畜産科学課程	210 人	130 人	20 人	A 推薦 15 人 B 推薦 40 人 C 推薦 若干人	5 人	若干人	若干人	若干人	若干人
	計	250 人	160 人	30 人	55 人	5 人				

注1：本学では、志願課程は1課程のみとしています。なお、共同獣医学課程は、6年間の教育を行うことになっていますので、留意してください。

2：畜産科学課程は、2年次から各ユニットに分属します。

3：(1)共同獣医学課程の一般選抜（前期日程）の募集人員には、国際バカロレア選抜の募集人員若干人を含みます。

(2)畜産科学課程の前期日程の募集人員には、学校推薦型選抜（C推薦）、帰国生選抜、社会人選抜及び国際バカロレア選抜の募集人員若干人を含みます。私費外国人留学生選抜は定員に含みません。

4：畜産科学課程の学校推薦型選抜及び総合型選抜の合格者が募集人員に満たない場合は、その不足した人員を前期日程の募集人員に加えて募集します。

3 一般選抜

(1) 実施方法

「前期日程」及び「後期日程」による「分離分割方式」で個別学力検査を実施します。

(2) 他大学および本学課程間の併願

- ① 本学の「前期日程」に出願する者は、他の国公立大学・学部（独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部を除く。以下同じ。）の「前期日程」に出願することはできません。また、本学の「後期日程」に出願する者は、他の国公立大学・学部の「後期日程」に出願することはできません。
- ② 「前期日程」の試験に合格し、所定の期日（令和9年3月15日）までに入学手続を完了した者については、「後期日程」に出願し、受験しても「後期日程」の大学・学部の合格者とはなりません。
- ③ 「前期日程」又は「後期日程」の試験に合格し、その入学手続を行わなかった者は、その「前期日程」又は「後期日程」の大学・学部への入学を辞退したものとして取扱います。
- ④ 本学の「前期日程」及び「後期日程」に併願することは差し支えありません（同じ課程の場合、異なる課程の場合どちらでも可）。

(3) 出願資格（前期日程・後期日程共通）

次の各号のいずれかに該当し、かつ令和9年度大学入学共通テストの本学が定める教科・科目をすべて受験した者

- ① 高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者又は令和9年3月卒業見込みの者
- ② 通常の課程による12年の学校教育を修了した者又は令和9年3月修了見込みの者

- ③ 学校教育法施行規則(昭和 22 年文部省令第 11 号)第 150 条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者のうち次の各項目の一に該当する者又は令和 9 年 3 月 31 日までにこれに該当する見込みの者
- ア) 外国において、学校教育における 12 年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者
 - イ) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者
 - ウ) 専修学校の高等課程(修業年限が 3 年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限り)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
 - エ) 文部科学大臣の指定した者(昭和 23 年文部省告示第 47 号)
 - オ) 高等学校卒業程度認定試験規則(平成 17 年文部科学省令第 1 号)による高等学校卒業程度認定試験に合格した者(同規則附則第 2 条の規定による廃止前の大学入学資格検定規程(昭和 26 年文部省令第 13 号)による大学入学資格検定に合格した者を含む)
 - カ) 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、18 歳に達した者

(4) 入学資格審査(前期日程・後期日程共通)

上記「(1)出願資格」の③のカ)で本学に入学を志願する者は、各種の学校等での学習歴及び社会での実務経験等について、以下に基づき個別の入学資格審査を行いますので、出願の前にあらかじめ本学に連絡してください。

① 申請期限

第 1 次：令和 8 年 9 月 4 日(金)まで

第 2 次：令和 9 年 1 月 18 日(月)～令和 9 年 1 月 20 日(水)

② 連絡先

帯広畜産大学 入試課 入学試験係

(住所、電話番号については、9 ページ参照)

③ 審査基準

ア) 日本国内において、高等学校段階を有する外国人学校を卒業した者又は卒業見込みの者は、申請者の当該学校の教育内容等が、高等学校学習指導要領及び専修学校高等課程が大学入学資格の指定を受ける際の要件に準じているかを精査し、高等学校卒業と同等以上の学力を有しているかを審査します。

イ) 上記ア)以外の者で、各種の学校等における学習歴、大学の科目等履修生としての単位の取得などの個人の学習歴、社会における実務経験及び取得した資格等を有している者は、学習歴及び社会での実績等について精査し、高等学校卒業と同等以上の学力があるかを審査します。

(5) 選抜方法

① 前期日程

入学者の選抜は、令和 9 年度大学入学共通テストの成績、本学が実施する個別学力検査の成績及び調査書の内容を総合して行います。過年度の大学入学共通テストの成績は利用しません。

詳細は【別表 1】(10 ページ) 参照

② 後期日程

入学者の選抜は、令和 9 年度大学入学共通テストの成績、本学が実施する個別学力検査の成績及び調査書の内容を総合して行います。過年度の大学入学共通テストの成績は利用しません。

詳細は【別表 1】(10 ページ) 参照

(6) 出願期間・試験期日等

試験区分	課 程	出願期間	試験期日及び試験場	合格発表日	入学手続期間
前期日程	全課程	令和9年1月25日(月) ～ 令和9年2月 3日(水)	令和9年2月25日(木) 10:00～11:40 帯広畜産大学	令和9年3月6日(土)	令和9年3月 8日(月) ～ 令和9年3月15日(月)
後期日程	共同獣医学課程	同 上	令和9年3月12日(金) 9:30～ 帯広畜産大学	令和9年3月20日(土)	令和9年3月20日(土) ～ 令和9年3月27日(土)
	畜産科学課程	同 上	令和9年3月13日(土) 9:30～ 帯広畜産大学	同 上	同 上

- (7) 追加合格の通知期間（前期日程・後期日程共通）
令和9年3月28日(日)～令和9年3月31日(水)

4 その他の入学者選抜

- (1) 学校推薦型選抜 【別表2】 (11 ページ) 参照
- (2) 総合型選抜 【別表3】 (12 ページ) 参照
- (3) 帰国生選抜 【別表4】 (13 ページ) 参照
- (4) 社会人選抜 【別表5】 (14 ページ) 参照
- (5) 国際バカロレア選抜 【別表6】 (15 ページ) 参照
- (6) 私費外国人留学生選抜 【別表7】 (16 ページ) 参照

5 障がい等のある志願者との事前相談

本学に入学を志願する者で、障がい等のある者は、受験上及び修学上特別な配慮を必要とすることがありますので、出願の前にあらかじめ本学と相談を行ってください。

なお、詳細については、学生募集要項に記載しますが、具体的な相談が必要になった場合は、下記により行ってください。

- (1) 相談の期限

一般選抜	令和9年 2月 3日(水)まで
帰国生選抜, 社会人選抜, 国際バカロレア選抜	令和8年10月29日(木)まで
学校推薦型選抜, 総合型選抜	令和8年11月 6日(金)まで
私費外国人留学生選抜	令和9年 1月25日(月)まで
- (2) 相談の方法

事前相談書（医師の診断書等必要書類添付）を提出することとし、必要な場合には、本学において志願者又はその立場を説明し得る出身学校関係者等との面談を行うこともあります。事前相談書の様式は本学ホームページに掲載しています。「入試情報」のページの「障がい等のある志願者との事前相談」をご覧ください。
- (3) 連絡先

帯広畜産大学 入試課 入学試験係
(住所、電話番号については、9 ページ参照)

6 個人情報の取り扱いについて

本学が保有する個人情報は、「個人情報の保護に関する法律」等の法令を遵守するとともに、「北海道国立大学機構保有個人情報管理規程」に基づき、保護に万全を期しています。出願等で得られた個人情報の利用については、各学生募集要項に記載します。

7 試験成績の開示

本学では、本人からの請求に基づき、入学者選抜に係る試験成績について、開示します。開示の内容、期間、請求手続の詳細については、募集区分ごとの募集要項でお知らせします。なお、大学入学共通テストの成績は、大学入試センターで開示することになるので、開示を希望する者は、同センターが発行する「受験案内」を参照してください。

8 学生募集要項等の公表について

資料公表予定時期

・大学案内	令和8年 7月上旬
・帰国生・社会人・国際バカロレア選抜学生募集要項	〃 8月上旬
・学校推薦型・総合型選抜学生募集要項	〃 9月中旬
・私費外国人留学生選抜学生募集要項	〃 10月中旬
・一般選抜学生募集要項	〃 10月中旬

大学案内はホームページに掲載しているデジタルパンフレットで閲覧することができるほか、資料請求することも可能です。（以下URL参照）

<https://www.obihiro.ac.jp/doc-request>

学校推薦型選抜、総合型選抜及び一般選抜学生募集要項はインターネット出願のため、本学ホームページからダウンロードしてください。詳細は本学ホームページの学部入試のページをご確認ください。

なお、帰国生選抜、社会人選抜、国際バカロレア選抜及び私費外国人留学生選抜の学生募集要項については、大学ホームページに掲載のPDF ファイルに出願書類等も含まれておりますので、そちらを自分で印刷してご利用ください。

入学者選抜に関して不明な点があれば、電話又は電子メールで問い合わせてください。

資料等の直接請求・お問い合わせ先

〒080-8555 北海道帯広市稲田町西2線11番地
帯広畜産大学 入試課 入学試験係
TEL 0155-49-5321（入学試験係直通）（月～金 8:30～17:15）
E-mail:nyushi@obihiro.ac.jp

帯広畜産大学携帯電話サイトのご案内

資料請求方法、出願状況速報、合格発表などの各種情報を携帯電話で閲覧できます。アドレスは、次のとおりです。

<https://daigakujc.jp/obihiro>

右のQRコードからも読み取れます。



【別表1】

令和9年度帯広畜産大学入学者選抜の実施教科・科目等について

学部・課程等名 及び入学定員等		学力検査等の 区分・ 日程	大学入学共通テストの利用教科・科目名		個別学力検査等		大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等										
			教科	科目名等	教科等	科目名等	試験の 区分	国語	地歴 公民	数学	理科	外国語	情報	総合 問題	小論文	面接	配点 合計
畜産学部 前期 160 後期 30 その他 60 計 250人	共同獣医学課程 前期 30 後期 10 計 40人	前期	国 地歴 公民 数	国 「地総、地探」、 「歴総、日探」、 「歴総、世探」、 「地総、歴総、公」 「公、倫」、 「公、政・経」 数Ⅰ、数A 数Ⅱ、数B、数C	から1 その他	総合問題 (英語、物理、化学、生物及び数学の5科目を出題し、英語は必答、英語以外の4科目から2科目を選択し、合計3科目解答すること)	大学入学 共通テスト	120	80	120	160	120	60				660
							個別学力検査							450			450
							計	120	80	120	160	120	60	450			1110
	畜産科学課程 前期 130 後期 20 その他 60 計 210人	後期	理 外 情	物理、化学、生物、地学から2 英(リスニング含む)、独、仏、中、韓から1 情報Ⅰ 〔教科8科目〕	その他	小論文 面接	大学入学 共通テスト	120	80	120	160	120	60				660
							個別学力検査								200	200	400
							計	120	80	120	160	120	60		200	200	1060

注 意 事 項

【大学入学共通テスト成績の過年度利用】

本学の入学者選抜においては、過年度大学入学共通テスト成績は利用しません。

【大学入学共通テストの利用教科・科目・配点等】

1. 地理歴史、公民で2科目を受験した場合は、第1解答科目の成績を利用します。
2. 英語の得点は、リーディング(100点満点)を72点満点、リスニング(100点満点)を48点満点に換算します。ただし、リスニングを免除された者については、リーディングの素点を200点満点に換算して利用します。

【前期日程・個別学力検査等】

1. 各科目の出題範囲は以下のとおりです。なお、カッコ書きの科目名は高等学校の学習指導要領上の科目名を指します。
英語：英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ及び英語コミュニケーションⅢ
物理：物理基礎及び物理
化学：化学基礎及び化学
生物：生物基礎及び生物
数学：数学Ⅰ、数学Ⅱ及び数学Aの全範囲、数学Bの「統計的な推測」及び「数列」、数学Cの「ベクトル」及び「平面上の曲線と複素数平面」
2. 大学入学共通テストと個別学力検査の合計点で判定します。ただし、合否ラインで同点者が並んだ場合は、調査書の内容を活用して判定する場合があります。

【後期日程・個別学力検査等】

1. 小論文は課程ごとの出題とし、共同獣医学課程の資料は英語で提示される場合があります。
2. 面接では調査書を参考資料として活用します

【別表2】

令和9年度学校推薦型選抜

実施学部・課程名	畜産学部・ 畜産科学課程（A推薦）	畜産学部・ 畜産科学課程（B推薦）	畜産学部・ 畜産科学課程（C推薦）
募 集 人 員	15 人	40 人	若干人
出 願 の 対 象 と な る 高 等 学 校 等 の 範 囲	出願の対象となる高等学校等の範囲については次のとおりとします。 ①高等学校、②中等教育学校、③特別支援学校の高等部、④高等専門学校の第3年次、⑤文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定若しくは指定した在外教育施設の当該課程		
出 願 資 格 ・ 要 件	【A推薦】（農業に関する学科及びそれに準ずる課程対象） 次の(1)～(3)のすべてに該当し、人物、学力ともに優れ、当該学校長が責任をもって推薦できる者 (1) 高等学校等の次に定めるいずれかの学科を令和8年4月以降に卒業（修了）した者又は令和9年3月までに卒業（修了）見込みの者 (a) 農業に関する学科 (b) 上記以外の学科（農業に関する専門科目を20単位以上修得している場合に限りです） 注：農業に関する専門科目には、原則履修科目を含みます。 (2) 出願時において、調査書全体の学習成績の状況が3.8以上の者で、かつ数学、理科、英語の学習成績の状況がいずれも4.3以上の者 (3) 合格した場合は、入学することを確約できる者 【B推薦】 次の(1)～(4)のすべてに該当し、人物、学力ともに優れ、当該学校長が責任をもって推薦できる者 (1) 高等学校等を令和8年4月以降に卒業（修了）した者又は令和9年3月までに卒業（修了）見込みの者 (2) 出願時において、調査書全体の学習成績の状況が4.0以上の者 (3) 「物理」「化学」「生物」及び「地学」の4科目のうちから4単位以上修得した者又は令和9年3月までに修得見込みの者。なお、この「物理」「化学」「生物」「地学」とは学習指導要領上の科目名であって、「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」「理科課題研究」は含みません。また、学校によって独自の科目名称をつけている場合は、調査書の備考欄に学習指導要領上の「物理」「化学」「生物」「地学」に相当するものであることを付記してください。 注：理数科にあつては、「理数物理」「理数化学」「理数生物」及び「理数地学」の4科目のうちから10単位以上修得した者又は令和9年3月までに修得見込みの者。また高等専門学校にあつては、理科科目の修得に関する要件を特に設けません。 (4) 合格した場合は、入学することを確約できる者 【C推薦】 次の(1)～(3)のすべてに該当し、人物、学力ともに優れ、当該学校長及び「社会福祉法人 全国社会福祉協議会 全国児童養護施設協議会」に加盟している児童養護施設（以下「加盟児童養護施設」という）の施設長（施設責任者）が責任をもって推薦できる者 (1) A推薦またはB推薦の対象範囲でそれぞれの出願資格を有している者 (2) 加盟児童養護施設に入所している者 (3) 経済的な理由等により高等教育の修学が困難な者		
選 抜 方 法 等	大学入学共通テストを免除し、出願書類（推薦書、調査書、志望理由書）と本学が実施する小論文及び面接の成績を総合して行います。 小論文（100点）：特定の課題を与えて1,000字程度の論述を課します。 面 接（100点）：複数の面接官による個人面接		
出 願 期 間	令和8年11月2日(月)～令和8年11月6日(金)		
選 抜 期 日	令和8年11月28日(土)		
合 格 発 表 日	令和8年12月8日(火)		
そ の 他	(1) 試験場：帯広畜産大学 (2) 入学手続期間：令和8年12月8日(火)～令和8年12月23日(水) (3) 総合型選抜と学校推薦型選抜の併願はできません。		

【別表 3】

令和 9 年度総合型選抜

実施学部・課程名	畜産学部・畜産科学課程									
募 集 人 員	5 人									
出願の対象となる 高等学校等の範囲	出願の対象となる高等学校等の範囲については次のとおりとします。 ①高等学校、②中等教育学校、③特別支援学校の高等部、④高等専門学校の第3年次、⑤文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定若しくは指定した在外教育施設の当該課程									
出 願 資 格 ・ 要 件	高等学校等を令和8年4月以降に卒業（修了）した者又は令和9年3月までに卒業（修了）見込みの者で、かつ次に定める科目の内容を履修又は履修見込みの者で、人物、学力ともに優れ、合格した場合は入学することを確約できる者									
	教 科		科目および履修単位							
	数 学		数学Ⅰ(3)、数学Ⅱ(4)、数学Ⅲ(3)、 数学A(2)、数学B(2)、数学C(2)の6科目中 合計13単位以上							
	情 報		情報Ⅰ(2)、情報Ⅱ(2)の2科目中 合計2単位以上							
※1. 高等学校学習指導要領に定められた科目とする。 ※2. ()カッコは標準単位数										
選 抜 方 法 等	(1) 選抜方法 入学者の選抜は、本学において実施する個別学力検査を免除し、大学入学共通テスト、面接及び出願書類（調査書、自己推薦書）を総合して判定する。									
	(2) 2段階選抜 入学志願者が募集人員（5名）の4倍を超えた場合、調査書、自己推薦書により、第1段階選抜を実施する。第1段階選抜の不合格者は、検定料 17,000 円のうち、一部 13,000 円を返還する。									
	(3) 面接：複数の面接官による個人面接									
	(4) 大学入学共通テストの利用教科・科目 i. 数 学 ①：「数学Ⅰ、数学A」 ii. 数 学 ②：「数学Ⅱ、数学B、数学C」 iii. 理 科：「物理」、「化学」、「生物」、「地学」のうち2科目 iv. 外 国 語：「英語(リスニング含む)」、「ドイツ語」、「フランス語」、 「中国語」、「韓国語」のうち1科目 v. 情 報：「情報Ⅰ」									
選 抜 方 法 等	(5) 配点									
		大学入学共通テスト						面接	合計	
		数学		理科		外国語	情報			小計
		①	②	第1解答科目	第2解答科目					
配点	100 (100×1.0)	100 (100×1.0)	100 (100×1.0)	100 (100×1.0)	100 (200×0.5)	100 (100×1.0)	600	200	800	
※1. 大学入学共通テスト欄の()内は、大学入学共通テストの素点と傾斜率を示す。 ※2. 大学入学共通テストの英語の得点は、リーディングを 50 点満点、リスニングを 50 点満点の計 100 点満点に換算する。ただし、リスニングを免除された者については、リーディングを 100 点満点に換算して利用する。										
出 願 期 間	令和8年11月2日(月)～令和8年11月6日(金)									
選 抜 期 日	令和8年11月28日(土)									
合 格 発 表 日	令和9年2月10日(水)									
そ の 他	(1) 試験場：帯広畜産大学 (2) 入学手続期間：令和9年2月10日(水)～令和9年2月17日(水) (3) 学校推薦型選抜と総合型選抜は併願できません。									

【別表 4】

令和 9 年度帰国生選抜

実施学部・課程名	畜産学部・畜産科学課程
募 集 人 員	若干人
出願資格・要件	次の各号のすべてに該当する者 (1) 日本国籍を有する者及び日本国の永住許可を得ている者 (2) 次のいずれかに該当する者。ただし、ア)～ウ)については、外国において、最終学年を含め、2年以上継続して正規の教育制度に基づく学校教育を受けている者（早期卒業等で2年に満たない場合は最終学年を含めて2学年分の学修を修了していること）に限る。また、外国に設置された学校であっても、日本の学校教育法に準拠した教育を行っている学校に在学した者については、その期間を外国において学校教育を受けたものとはみなしません。 ア) 外国において、学校教育における12年の課程（日本における通常の課程による学校教育期間を含む。）を2025年4月1日から2027年3月31日までに卒業（修了）又は卒業（修了）見込みの者 イ) 外国において、高等学校に対応する学校の課程（その修了者が当該外国の学校教育における11年以上の課程を修了したとされるものであることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が指定したものを、2025年4月1日から2027年3月31日までに修了又は修了見込みの者 ウ) 外国において、国際的な評価団体（WASC, CIS, ACSI）により、教育活動等に係る認定を受けた教育施設の12年の課程を2025年4月1日から2027年3月31日までに修了又は修了見込みの者 エ) 外国において、スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格を2025年又は2026年に取得した者 オ) 外国において、ドイツ連邦共和国の各州の大学入学資格として認められているアビトゥア資格を2025年又は2026年に取得した者 カ) 外国において、フランス共和国の大学入学資格として認められているバカロレア資格を2025年又は2026年に取得した者 キ) 外国において、グレート・ブリテン及び北部アイルランド連合王国において大学入学資格として認められているジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格（GCEA レベル資格）を2025年又は2026年に取得した者 ク) 英国において大学入学資格として認められているインターナショナル・ジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格（インターナショナルAレベル資格）を2025年又は2026年に取得した者 ケ) 欧州連合構成国において大学入学資格として認められているヨーロッパ・バカロレア資格を2025年又は2026年に取得した者 (3) TOEFL または IELTS を2024年4月1日以降に受験した者で、出願時にスコアを提出することができる者
選 抜 方 法 等	大学入学共通テストを免除し、出願書類（調査書（成績証明書）、学校長等の推薦書、志望理由書、学習記録（海外での学習内容を志願者自身が記したもの）、英語外部試験の成績（TOEFL または IELTS））と本学が実施する小論文及び面接の成績を総合して行います。 小論文（4段階評価）：特定の課題を与えて1,000字程度の論述を課します。 面 接（4段階評価）：複数の面接官による個人面接
出 願 期 間	令和8年10月23日(金)～令和8年10月29日(木)
選 抜 期 日	令和8年11月28日(土)
合 格 発 表 日	令和8年12月8日(火)
そ の 他	(1) 試験場：帯広畜産大学 (2) 入学手続期間：令和8年12月8日(火)～令和8年12月23日(水)

【別表 5】

令和 9 年度社会人選抜

実施学部・課程名	畜産学部・畜産科学課程
募 集 人 員	若干人
出 願 資 格 ・ 要 件	次の各号のすべてに該当する者 (1) 令和 9 年 3 月 31 日までに 23 歳に達し、社会人としての経験を 5 年以上有する者 (2) 次のいずれかに該当する者 ア) 高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者 イ) 通常の課程による 12 年の学校教育を修了した者 ウ) 学校教育法施行規則第 150 条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると思われる者 (2) TOEIC L&R（公開テスト）を令和 6 年 4 月以降に受験した者で、出願時にスコアを提出することができる者
選 抜 方 法 等	大学入学共通テストを免除し、出願書類（調査書（成績証明書）、志望理由書）、英語外部試験（TOEIC L&R）の成績と本学が実施する小論文及び面接の成績を総合して行います。 英語（100 点）：令和 6 年 4 月以降に受験した TOEIC L&R（公開テスト）のスコア÷6.5 で換算する（650 点以上は 100 点）。 小論文（4 段階評価）：特定の課題を与えて 1,000 字程度の論述を課します。 面 接（4 段階評価）：複数の面接官による個人面接
出 願 期 間	令和 8 年 10 月 23 日（金）～令和 8 年 10 月 29 日（木）
選 抜 期 日	令和 8 年 11 月 28 日（土）
合 格 発 表 日	令和 8 年 12 月 8 日（火）
そ の 他	(1) 試験場：帯広畜産大学 (2) 入学手続期間：令和 8 年 12 月 8 日（火）～令和 8 年 12 月 23 日（水）

【別表 6】

令和 9 年度国際バカロレア選抜

実施学部・課程名	畜産学部・共同獣医学課程	畜産学部・畜産科学課程
募 集 人 員	若干人	若干人
出 願 資 格 ・ 要 件	次の各号のすべてに該当する者 (1) スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局から国際バカロレア資格証書（IB フルディプロマ）を 2025 年 4 月から 2027 年 3 月までに授与される（見込を含む）者で、2027 年 3 月 31 日までに 18 歳に達する者 (2) 国際バカロレア資格の取得において、次のア、イ及びウを満たす者 ア) 言語 A（母語）を日本語により HL 又は SL で履修し成績評価が 4 以上の者、又は言語 B（外国語）について「日本語」を HL で履修し成績評価が 6 以上の者あるいは SL で履修し成績評価が 7 の者 イ) 本学が指定する次の科目を履修していること。 (i) 数学(HL)必修 (ii) 物理(HL), 化学(HL), 生物(HL)から 2 科目 ウ) 上記(i)及び(ii)に加え、IB フルディプロマのスコアが 37 点以上（出願時）の条件を満たしていること。	次の各号のすべてに該当する者 (1) スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局から国際バカロレア資格証書（IB フルディプロマ）を 2025 年 4 月から 2027 年 3 月までに授与される（見込を含む）者で、2027 年 3 月 31 日までに 18 歳に達する者 (2) 国際バカロレア資格の取得において、次のア及びイを満たす者 ア) 言語 A（母語）を日本語により HL 又は SL で履修し成績評価が 4 以上の者、又は言語 B（外国語）について「日本語」を HL で履修し成績評価が 6 以上の者あるいは SL で履修し成績評価が 7 の者 イ) 本学が指定する次の科目を履修していること。 (i) 数学(HL または SL)必修 (ii) 物理, 化学, 生物から 2 科目(1 科目は HL)
	※ 数学に関する出願資格として指定する科目は、HL 又は SL のみを指定することとし、Analysis and Approaches, Applications and Interpretation のどちらの科目を選択していても構いません。	
選 抜 方 法 等	大学入学共通テストを免除し、出願書類(成績等証明書, 志望理由書, 学習記録(EE, TOK, CAS 等), 英語外部試験の成績 (TOEFL または IELTS)) と本学が実施する小論文及び面接の成績を総合して行います。 小論文 (4 段階評価) : 特定の課題を与えて 1,000 字程度の論述を課します。 面 接 (4 段階評価) : 複数の面接官による個人面接	
出 願 期 間	令和 8 年 10 月 23 日(金)～令和 8 年 10 月 29 日(木)	
選 抜 期 日	令和 8 年 11 月 28 日(土)	
合 格 発 表 日	令和 8 年 12 月 8 日(火)	
そ の 他	(1) 試験場：帯広畜産大学 (2) 入学手続期間：令和 8 年 12 月 8 日(火)～令和 8 年 12 月 23 日(水)	

【別表 7】

令和 9 年度私費外国人留学生選抜

実施学部・課程名	畜産学部・畜産科学課程
募 集 人 員	若干人
出 願 資 格 ・ 要 件	次の各号のすべてに該当する者 (1) 日本の国籍を有しない者（ただし、日本国の永住許可を得ている者は除く） (2) 次のいずれかに該当する者 ア) 外国において、12 年の学校教育の課程を修了した者及び 2027 年 3 月 31 日までに修了見込みの者、又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者 イ) 国際的な評価団体（WASC, CIS, ACSI）により、教育活動等に係る認定を受けた教育施設の 12 年の課程を 2027 年 3 月 31 日までに修了又は修了見込みの者 ウ) スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格を取得した者 エ) ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格を取得した者 オ) フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格を取得した者 カ) グレート・ブリテン及び北部アイルランド連合王国において大学入学資格として認められているジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル（GCEA）を取得した者 キ) 英国において大学入学資格として認められているインターナショナル・ジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格（インターナショナル A レベル資格）を取得した者 ク) 欧州連合構成国において大学入学資格として認められているヨーロッパ・バカロレア資格を取得した者 (3) 独立行政法人日本学生支援機構が実施する「日本留学試験」（2026 年 6 月または 11 月実施分）の理系の 3 教科（日本語、理科は物理・化学・生物から 2 科目自由選択、数学はコース 2）を受験した者（注：受験時の出題言語は、日本語または英語のどちらでも可） (4) TOEFL または IELTS を 2024 年 4 月 1 日以降に受験した者で、出願時にスコアを提出することができる者
選 抜 方 法 等	大学入学共通テストを免除し、出願書類（調査書（成績証明書）、志望理由書、日本留学試験の成績、英語外部試験の成績（TOEFL または IELTS））と本学が実施する面接の成績を総合して行います。 面接（4 段階評価）：複数の面接官による個人面接
出 願 期 間	令和 9 年 1 月 18 日(月) ～ 令和 9 年 1 月 25 日(月)
選 抜 期 日	令和 9 年 2 月 22 日(月)
合 格 発 表 日	令和 9 年 3 月 6 日(土)
そ の 他	(1) 試験場：帯広畜産大学 (2) 入学手続期間：令和 9 年 3 月 8 日(月)～令和 9 年 3 月 23 日(火)